

臨床の 玉手箱

保存修復編

監修 鷹岡竜一 大谷一紀

鷹岡歯科医院

大谷歯科クリニック

編集委員 鎌田征之 稲垣伸彦

鎌田歯科医院

みどりが丘歯科クリニック



臨床の玉手箱シリーズ第2弾 『保存修復編』いよいよ刊行！

う蝕や外傷で崩壊した歯を補修する「保存修復学」。各種材料の進化やテクニックの開発により、低侵襲で長期予後の期待できる歯科治療として、より一層注目を集めています。

本書は、

- 最新の病因論から診断のポイントを学ぶ
- 疫学から疾患の傾向と将来を考える
- 材料の特性を踏まえた治療計画を立案する
- 長期予後を支える術前処置を見直す

など、多くの臨床医のニーズを満たす情報が集約されています。保存修復治療の実践に欠かせない科学的背景・診断・材料・手技について、6 カテゴリー全 69 トピックスにわたって解説された本書は、若手歯科医師はもとより、ベテラン歯科医師の臨床アップデートにも最適な一冊となるでしょう。保存修復の玉手箱を、ぜひ皆さんの臨床にお役立てください。

A4判・188頁・オールカラー
本体 11,000円＋税

詳しい情報は
こちら



保存修復のトップランナーによる “最高のギフト”を玉手箱に収めました！



病因論から診断法まで、う蝕に関する
理解をさらに深めることができます



患者指導から歯髄を守るう蝕処置まで、
前処置のポイントを具体的に解説しています



治療環境の整備のしかたや接着時のポイントなど、
予後を大きく左右するノウハウを多数収載しています



基本的な臨床手技に加え、直接法では今日から応用
できるさまざまなテクニックを多数紹介しています

- 01** う蝕の最新病因論
02 う蝕の疫学—最新のう蝕事情—
03 う蝕の分類
04 う蝕活動性の評価
05 初期う蝕を見逃さない！
う蝕の診断 他

第2章 歯髄を守るための前処置

- 01** 修復処置前に行う患者指導
02 初期エナメル質う蝕への
アプローチ
03 歯髄に近接したう蝕処置
① IPC 法
04 歯髄に近接したう蝕処置
② シールドレストレーション
05 露髄を伴うう蝕処置
① 全部断髄 他

第3章 治療環境の整備

- 01** 既存の修復物の除去
02 ラバーダム防湿の必要性和臨床
的意義
03 隔壁法
04 ラバーダム防湿法
05 簡易的防湿法—ZOO— 他

第4章 コンポジットレジン修復

- 01** コンポジットレジンの進歩と
これから
02 接着材料の進歩とこれから
03 接着システムの分類と特徴 ①
接着操作の簡略化がもたらすもの
04 接着システムの分類と特徴 ②
ユニバーサルアドヒージブ 他

第5章 インレー修復

- 01** 直接法（CR 修復）でどこまで
できるか
02 インレー修復とは
—インレー、アンレーの違い—
03 インレー修復に用いるマテリアル ①
メタルインレー、コンポジット
レジンインレー
04 インレー修復に用いるマテリアル ②
セラミックインレー 他

第6章 さらなる適応症の拡大

- 01** 失活歯へのコンポジットレジン
修復
02 直接法コンポジットレジンブ
リッジ修復の臨床応用
03 MI を考慮した間接修復
部分被覆するデザインについて
の考察

